

平成 31年度「校庭芝生化地域連携事業」実績報告書

区市町村名	瑞穂		
学校名	瑞穂町	立	瑞穂第四小学校

1 事業目的 協議会名 四小グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者、地域が芝生の維持・管理活動を連携・協働できるよう仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

- 1 PTA、社会教育団体、地域、学校の代表者による「四小グリーンサポート」会議(年5回程度)を実施した。その中で、芝生維持管理活動の計画、役割分担を確認し、計画的に実施することで、1年間良好な状態で校庭芝生の維持管理ができた。
- 2 PTA主催で親子芝刈り体験を実施した。芝生の維持管理の大変さを知ると共に、生き物や自然に愛着をもち、芝生を大切にしようという気持ちを育むことができた。
- 3 「四小グリーンサポート」からの発信により、PTAや社会教育団体、地域の方とともに芝生の上での生き物ふれあい活動や郷土芸能(瑞穂音頭)を教えてもらう交流活動を通して、芝生のよさを地域に発信するとともに、地域での児童の見守りの意識を高めることができた。

3 取組内容

1 四小グリーンサポート会議 年5回(7月、10月、12月、1月、3月)実施  
 対象者 PTA、社会教育団体(少年サッカー)、地域(町内)、学校の代表者 計 9名  
 おもな議題 芝生維持管理作業計画確認、役割分担、体験会の実施やイベントの実施計画

2 郷土芸能「瑞穂音頭」を地域の方に教えてもらう交流活動の実施  
 実施日 令和元年5月16日(木)8時15分～8時40分  
 対象者 地域の寿会の皆様、児童、教職員  
 参加人数 寿会約20名、児童約400名、教職員約30名、計約450名参加  
 主な内容 芝生の校庭で郷土の伝統的な踊りである瑞穂音頭を地域の方に教えてもらい、全員で踊った。また、その成果を活かし、5月25日(土)の運動会のプログラムの中で、瑞穂音頭を実施した。



3 芝生維持管理芝刈り体験活動  
 実施日 令和元年7月20日(土)9時～12時  
 対象者 児童、保護者、教職員  
 参加人数 計約150名参加  
 主な内容 児童は手押し用の芝刈り機で、芝刈り体験を実施。保護者は、乗用芝刈り機の使い方講習と体験を実施。



4 今後について

- 3学期にPTAと共催で、PTA行事後に芝生の上での会食等のイベントを実施し、保護者、地域の方に芝生のよさを発信し、維持管理活動への関心を高める。
- 芝刈りや施肥等の維持管理活動の体験会の実施回数を増やしていく。
- 四小グリーンサポートの活動や維持管理活動の様子を、「学校だより」等に掲載して、保護者、地域の校庭芝生への関心を高めていく。